

ふくしま心のケアセンター地域アルコール等嗜癖問題対応力強化事業
令和8年度支援関係者向け研修会

止めさせる前に、どう理解するか ～依存症における治療同盟、対象理解、変化への希望～

依存症は、本人の心身の健康や生活、家族関係などに大きな影響を及ぼします。しかし、依存症は単に「やめさせるべき問題」ではなく、その背景にある生きづらさや困難を理解し、本人との信頼関係を築きながら支援することが大切です。

本研修会では、被災者支援に携わる支援者、医療・保健・福祉従事者、関係機関の職員を対象として、アルコール依存症を中心に依存症への理解を深めるとともに、本人理解や治療同盟、回復への希望を支える支援のあり方について学びます。

令和8年9月14日（月）

13:30～15:30

福島県立医科大学
福島駅前キャンパス 1F 多目的ホール
福島県福島市栄町10番6号
(対面・WEBハイブリッド開催)

講師：佐久間 寛之 先生
(独立行政法人国立病院機構
さいがた医療センター院長)

※この講座は福島県からの委託により開催します。



参加費
無料

お申し込み方法：

ふくしま心のケアセンターホームページ「研修会・講演会など」のページ、
もしくは下記の二次元バーコードから8/31（月）までにお申し込みください。

お問い合わせ先：

一般社団法人 福島県精神保健福祉協会
ふくしま心のケアセンター 企画支援部 企画課 担当：佐藤、割栢
TEL：024-983-4272
メールアドレス：fukukoko_kenshu@kokoro-fukushima.org

主催：（一社）福島県精神保健福祉協会 ふくしま心のケアセンター
共催：福島県精神保健福祉センター
後援：福島市（予定）、公立大学法人福島県立医科大学（予定）

